

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	12	シティプロモーションに要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	13,207千円	13,185千円	11,562千円	0千円
	総人件費	9,985千円	15,356千円	8,244千円	
	総事業コスト	23,192千円	28,541千円	19,806千円	

事務事業名	01 シティプロモーション事業			指標名	つくば市公式Facebookつくばファンクラブ いいね数				指標種別	成果指標	指標の概要		
	IV	12	2	シティプロモーションの推進	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度		H32年度	
戦略プラン	-			-	-	-	-	-	8,944	9,838	10,000		
	-			-	5,133	7,392	8,380	-					
総合戦略	III	1	6	H29年度				H30年度					
	-			-	各種アンケートを実施し、調査結果を参考に事業を展開する。「世界のあしたが見えるまち」を目指した取り組みによって形成される「みんなが訪れたいまち」、「みんなが住みたいまち」、「みんなが誇れるまち」を目指して、効果的な情報発信やイベントを行う。				改善目標 ・市公式SNSの整理集約をさらに進め、ユーザーに拡散してもらう工夫をして支持者の増加につなげる。 ・エンゲージメント(投稿で「いいね」や「コメント」、「シェア」等の実施された回数)も意識し、多くの方につくば市の様々な情報や魅力を継続的に発信する。				
市長公約	-			事業計画	各種アンケートの実施 転入者アンケート、市民アンケートや東京圏での定住促進に関するアンケートの実施 ・「世界のあしたが見えるまち」を活用したプロモーション ・職員のプロモーションスキルアップ事業、市民協働でのシティプロモーション事業 ・各部署の実施事業のプロモーション支援 つくばコレクション、ジオパーク、自転車、観光PR支援				事業計画 ・各部署の情報発信ツールの整理集約をさらに進め、ユーザーの利便性を向上させる。 ・SNSで高いエンゲージメントが期待できるイベントの実施や市政の取り組み、質の高い写真や動画コンテンツの提供、ハッシュタグの改善などを図っていく。 ・大学生協働事業を実施し、若者視点で効果的な情報発信を実施する。 ・職員向けのスキルアップ、意識啓発事業を継続して実施する。 ・まちづくりアドバイザーからの助言を受けながら、つくば市の魅力を効果的にPRする。				
	個別計画	-			活動実績	【アンケートの実施】 夢特区アンケート(8月)、転入、転出者アンケート(H29.11月)の結果を踏まえ、市公式HPの刷新を機に夢特区HP情報を集約。 【情報発信・ツールの整備】 公式FB(8,380いいね)、公式インスタ(H29.4開設892フォロワー)、県発行タウン誌制作協力、各部署のSNSの運用整理 【市民協働事業】 大学生協働事業(インスタ写真コンテスト、筑波大学園祭協力、つくジェニックMAP発行) 【職員向け意識啓発スキルアップ事業】 セミナー(4回開催、200人参加)、公式FB特派員投稿(職員協働95人)、職員のラヂオつくば出演(47部署87人)				上半期活動実績 -			
根拠法令等		-				成果	【アンケートの実施】 夢特区アンケート(8月)、転入、転出者アンケート(H29.11月)の結果を踏まえ、市公式HPの刷新を機に夢特区HP情報を集約。 【情報発信・ツールの整備】 公式FB(8,380いいね)、公式インスタ(H29.4開設892フォロワー)、県発行タウン誌制作協力、各部署のSNSの運用整理 【市民協働事業】 大学生協働事業(インスタ写真コンテスト、筑波大学園祭協力、つくジェニックMAP発行) 【職員向け意識啓発スキルアップ事業】 セミナー(4回開催、200人参加)、公式FB特派員投稿(職員協働95人)、職員のラヂオつくば出演(47部署87人)				上半期成果 -		
	事業分類	A 任意的事业			課題		公式Fbにおいては、市からの情報を継続的に受け取ってくれる支持者「いいね数」は増加したが、今年度開始した公式インスタのフォロワー数については、目標を達成できなかった。				課題 -		
執行体制		一部委託				事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-
	事業の目的	全国的に人口減少が進展する中、つくば市の持続的な発展のため、つくば市の魅力を戦略的に発信して、一層のイメージアップを図り、観光誘客をはじめ交流人口や関係人口を増加させ、東京圏からの若年層や子育て世代の流入を図っていく。			事業の概要		SNS等を活用した情報発信を行う。市民協働で、シティプロモーション事業を実施する。職員のプロモーションスキルアップのためセミナーを開催する。				H31年度当初積算根拠 -		
ISO 14001		H29 環境関連性				評価	有効性	中:適切な成果が得られている		有効性	-	H31年度の方向性	-
	H30 環境関連性			効率性	中:適切な費用対効果が得られている		効率性	-					
H31年度当初積算根拠			総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価	-						

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	13,207千円	13,185千円	11,562千円	0千円
	総人件費	9,985千円	15,356千円	8,244千円	
	総事業コスト	23,192千円	28,541千円	19,806千円	

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	12	シティプロモーションに要する経費

事務事業名	02 キャラクターを活用したPR事業				指標名	着ぐるみ貸出回数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	つくば市イメージキャラクター「フックン船長」及びつくば市シンボルキャラクター「ツクツク」着ぐるみ貸出回数										
	戦略プラン	-	-	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	実績			168回	120回	121回	98回	-					
総合戦略	-				改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	・H29画像データ使用承認数 67回											
	-					-				-																
	-					-				-																
市長公約	-				事業計画	-				事業計画	・つくば市イメージキャラクターフックン船長デザイン使用取扱要綱に基づき、使用の許諾を行う。 ・つくば市着ぐるみ貸出要項に基づき、着ぐるみを貸し出す。また、着ぐるみに損傷がないかなど、良好な状態で貸し出せるよう、適正な管理を行う。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初							
個別計画	-														事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円							
根拠法令等	・つくば市イメージキャラクターフックン船長デザイン使用取扱要綱 ・つくば市キャラクター着ぐるみ貸出要項														活動実績	平成29年度は企画経営課で事業実施				上半期活動実績	-	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
																						県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
																						地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
																						その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	A 任意的事業				事業の概要	イメージキャラクター「フックン船長」の画像使用の許諾及び着ぐるみの貸出を行う。 なお当事業は、平成29年度まで、政策イノベーション部企画経営課において、地域振興に要する経費のCI事業として実施していた。				一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円												
執行体制	職員のみ									人件費(B)	2,229千円	733千円	733千円													
事業の目的	つくば市イメージキャラクター「フックン船長」をいかして、市のPR、イメージアップを図る。				成果	-				上半期成果	-	正職員	従事割合	0.30人	0.10人	0.10人										
												時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間											
ISO 14001	H29環境関連性	-			課題	-				課題	-	臨時職員等	-	-	-											
	H30環境関連性	-										事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-							
ISO 14001	H29環境関連性	-			評価	-				評価	-				H31年度当初積算根拠	-	理由	-								
		有効性	-	有効性															-							
		効率性	-	効率性															-							
ISO 14001	H30環境関連性	-			総合評価	-				総合評価	-				H31年度の方向性	-	理由	-								
		総合評価	-	総合評価															-							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	19,496千円	19,516千円	22,272千円	0千円
	総人件費	7,756千円	7,516千円	7,516千円	
	総事業コスト	27,252千円	27,032千円	29,788千円	

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	13	総合インフォメーションセンター交流サロン管理運営に要する経費

事務事業名	01	つくば総合インフォメーションセンター(交流サロン)管理運営事業			指標名	1年間の来館者数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	1年間の来館者数(H28年度の実績をベースに年度ごとに1割の増を目指す)				
	戦略プラン	-	-	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-			-			
		-	-	-	-	-	実績	-	15,731人	29,379人	39,106人	-	-	-			-			
総合戦略	Ⅲ	1	1	つくば駅周辺地区のにぎわい創出	改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-					
	Ⅲ	2	3	シティプロモーションの推進		・「多様性のあるまち」の魅力を発信していくため、科学分野に加えて、より広範囲なテーマでつくば市の魅力発信につながるような催事を企画し実施する。	改善目標	学習目的の長時間利用者が他の来館者の利用を妨げることがないように、利用規約の整備や、レイアウトの変更等を検討する。												
	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-			-	-			
市長公約	No.69				事業計画	事業計画				事業計画				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初		
個別計画	-					・交流サロンの活用について、研究機関等の関係機関や庁内の各部署と協議し、利用を促し、催事を企画、実施する。 ・交流スペース、展示スペースそれぞれの効果的な催事を企画、実施する。				・利用状況のデータ収集を実施し、利用規約の整備や、施設の活用方法を検討する。 ・体験型の催事を充実させる他、様々な催事を数多く開催し、参加者、来館者を増加させ、センター地区の賑わい創出を図っていく。				事業費(A)	19,496千円	19,516千円	22,272千円	0千円		
根拠法令等	-					活動実績				活動実績				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業分類	A 任意的事业				成果	成果				成果				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
執行体制	一部委託					・市民や庁内各部署、市内の大学や研究機関等と連携して、市内企業のCSR活動や医療に関する体験型イベント等を様々な催事を実施した。 ・ちびっ子博士指定見学施設に登録(参加者4,333人) ・来館者数 ※選挙除く 39,106人 ・催事回数 199回(参加者人数11,275人) ・展示 32回(296日) ・茨城県知事選挙期日前投票所設置8/11~25(3,012人) ・駐在職員を配置し管理運営体制を充実させた。				・上半期活動実績				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の目的	観光・イベントや市政、筑波研究学園都市等、様々な情報発信を通して、市のイメージアップにつなげる。また、交流の場の提供を通して、センター地区の賑わい創出に寄与する。					・上半期活動実績				・上半期活動実績				その他特財	0千円	9,818千円	9,818千円	0千円		
事業の概要	チラシやパンフレット、書籍等を書棚に置くとともに、PR画像の放映など様々な情報発信を行う。打ち合わせや、待ち合わせ、休憩など気軽に利用できる場を提供する。大学や研究機関と連携してセミナーやイベントを開催する。				課題	課題				課題				一般財源	19,496千円	9,698千円	12,454千円	0千円		
ISO 14001	H29 環境関連性	○ 地球温暖化の防止		達成		事業の進捗状況				達成	事業の進捗状況				人件費(B)	7,756千円	7,516千円	7,516千円		
		施設内空調の温度設定に留意し、エネルギー使用の削減に貢献する。		達成		改善目標の進捗状況				達成	改善目標の進捗状況				正職員	従事割合	1.00人	1.00人	1.00人	
	H30 環境関連性	○ 地球温暖化の防止		達成	有効性				中:適切な成果が得られている	有効性				時間外勤務	162.00時間	162.00時間	162.00時間			
				評価	効率性				中:適切な費用対効果が得られている	効率性				臨時職員等	無	無	無			
				総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価				事業コスト(A+B)	27,252千円	27,032千円	29,788千円				
												H31年度当初積算根拠					H31年度の方向性	-	理由	-

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	41,762千円	46,047千円	49,069千円	0千円
	総人件費	22,874千円	22,792千円	22,013千円	
	総事業コスト	64,636千円	68,839千円	71,082千円	

事務事業名	01	広報つくばの編集・発行事業	指標名	年間配布部数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	広報紙年間配布部数					
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
戦略プラン	-	-	-	1,180,000部	1,180,000部	1,180,000部	1,180,000部	-	-	-							
	-	-	-	実績	1,248,645部	1,257,893部	1,182,768部	1,199,262部	-								
総合戦略	H29年度				H30年度				その他の指標	-							
	改善目標	紙面の充実化と効率化を図るとともに、適正な頁数の構成とする。また、世帯数の増減を的確に把握し、配布部数に即した発行部数に努める。市内全世帯への配布を目指し、配布漏れ世帯の縮減に努める。				改善目標	-										
市長公約	-				事業計画	H29年度中に、広報つくば(通常号)を12回(5～4月号)と、必要に応じて臨時号を発行する。また、TX沿線を中心に新しいマンションなどの入居開始を想定し、柔軟に印刷・配布数を調整する。配布委託業者と緊密に連携し配布率の向上を図る。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初			
個別計画	-				活動実績	H29年度中に広報つくば(通常号)を12回(5～4月号)発行した。また、交流センター講座の案内を通常号へ折り込みページとして、全体的な発行部数の縮減に努めた。最終的な発行部数は103,600部/月で、約100,000部(個人:96,400、事業所:3,600)配布し、残部を各窓口センターや地域交流センター等に置き配布。※ポスティング部数は世帯数の変更により増減				内訳	事業費(A)	30,240千円	35,969千円	0千円	0千円		
根拠法令等	-				成果	市の施策・手続きなどの行政情報やイベント情報を市民に広く届けることができ、市民の福祉向上につながった。					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業分類	A 任意的事业				課題	配布率100%を目指すこと。				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円			
執行体制	一部委託				事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的	市政各事業の目的、必要性、効果などを周知し理解を深め、市政への協力、協働意識を醸成するとともに、市民生活に欠かせない市政情報を提供するため。				評価	有効性	【終了】中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-		その他特財	1,350千円	1,710千円	0千円	0千円
	事業の概要	広報つくばを発行する。(毎月1回1日発行、タブロイド版12～20ページ)				効率性	【終了】中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-		一般財源	28,890千円	34,259千円	0千円	0千円
ISO 14001		H29 環境関連性	○ 地球温暖化の防止		達成	総合評価	—：事業の終了		H31年度当初積算根拠	-		人件費(B)	7,682千円	7,718千円	0千円		
	H30 環境関連性	○ 地球温暖化の防止			事業コスト(A+B)		37,922千円	43,687千円		0千円							
											内訳	正職員	従事割合	1.00人	1.00人	0.00人	
												時間外勤務	134.00時間	242.00時間	0.00時間		
												臨時職員等	有	有	無		
												事業コスト(A+B)	37,922千円	43,687千円	0千円		
												H31年度当初積算根拠	-				
											H31年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	41,762千円	46,047千円	49,069千円	0千円
	総人件費	22,874千円	22,792千円	22,013千円	
	総事業コスト	64,636千円	68,839千円	71,082千円	

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事務事業名	02	ACCS・ラヂオつくば広報活用事業	指標名	ACCS放映日数, ラヂオつくば放送日数				指標種別	活動結果指標	指標の概要	年間のACCS放映日数+ラヂオつくば放送日数			
戦略プラン	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度		
	-	-	実績	626日	628日	626日	625日	625日	628日			626日		
総合戦略	-	-	改善目標	H29年度				H30年度						
市長公約	-	-		災害時にACCS及びラヂオつくばから効果的に行政情報を得られることの周知と, 番組内容を充実させ, 日頃から視聴していただけるよう認知度向上を図る。				災害時にACCS及びラヂオつくばから効果的に行政情報を得られることの周知と, 番組内容を充実させ, 日頃から視聴していただけるよう認知度向上を図る。						
個別計画	-	-	事業計画	ACCSは, 14分番組を1日5回(番組の更新は週1回), ラヂオつくばは, 15分番組を1日1回(更新は週1回)放送し, 市民の役に立つ情報を発信する。また, 広報紙(毎月1回発行, 年度内12回)を中心に, ACCS・ラヂオつくばで放送している市制作番組のPRを図る。				ACCSは, 14分番組を1日5回(番組の更新は週1回), ラヂオつくばは, 15分番組を1日1回(更新は週1回)放送し, 市民の役に立つ情報を発信する。また, 広報紙(毎月1回発行, 年度内12回)などにおいて, ACCS・ラヂオつくばでの市制作番組のPRを図る。						
根拠法令等	-	-		活動実績	ACCSは, 14分番組を1日5回(番組の更新は週1回), ラヂオつくばは, 15分番組を1日1回(更新は週1回)放送し, 市民の役に立つ情報を発信した。また, 広報紙を中心にACCS・ラヂオつくばのPRを毎月実施した。				-					
事業分類	A 任意的事业		成果		ACCS・ラヂオつくばで市のPRを定期的に放映または放送し, 市民への情報発信ができた。				-					
執行体制	一部委託			課題	番組内容について, より市民の方にとって身近な, 興味をひく内容とする。				-					
事業の目的	市の行事や, 市からのお知らせなどを放映・放送し, 市民に周知するため。		事業の概要		ACCSは, 市内で実施した行事や市からのお知らせなどについて14分番組を制作し, 1日5回ACCSの11チャンネルで放映する。週に1回, 番組を更新する。ラヂオつくばは, 市からのお知らせや, 行事の案内, 各課へのインタビューなどで15分番組を制作し, 1日1回FM84.2メガヘルツで放送する。週に1回, 番組を更新する。				-					
ISO 14001	H29 環境関連性	-		事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	H31年度当初積算根拠		
ISO 14001	H30 環境関連性	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている		評価	有効性	-					
			評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている		評価	効率性	-					
			評価	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		評価	総合評価	-		H31年度の方向性	-	理由	-

事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
事業費(A)	6,859千円	6,358千円	6,502千円	0千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
一般財源	6,859千円	6,358千円	6,502千円	0千円
人件費(B)	1,466千円	2,133千円	2,133千円	
正職員	従事割合	0.20人	0.30人	0.30人
正職員	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間
臨時職員等		有	有	有
事業コスト(A+B)	8,325千円	8,491千円	8,635千円	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	41,762千円	46,047千円	49,069千円	0千円
	総人件費	22,874千円	22,792千円	22,013千円	
	総事業コスト	64,636千円	68,839千円	71,082千円	

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事務事業名	03 録音・点字広報委託事業				指標名	点字版送付回数, 朗読版送付回数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	一年間の点字版送付回数及び朗読版送付回数					
	戦略プラン	-	-	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度				
	-	-	-	-	実績	228件	192件	180件	168件	-									
総合戦略	-				改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-				
	-					-				-									
	-					-				-									
市長公約	-				事業計画	引き続き、「広報つくば」の点字版及び朗読版(テープ及びCD)の作成を委託し, 利用者に直接発送する。				事業計画				平成30年度から、01広報つくばの編集・発行事業と03録音・点字広報委託事業を、「10広報つくばの編集・発行事業」に統合した。					
個別計画	-																		
根拠法令等	-																		
事業分類	A 任意的事业																		
執行体制	全て委託																		
事業の目的	「広報つくば」の情報を, 視覚障害者に点字や朗読によって周知するため。																		
事業の概要	「広報つくば」の点字版及び朗読版(テープ及びCD)の作成委託, 利用者に直接発送				活動実績	点字版3部, 朗読版11本を作成し, 対象者に郵送				上半期活動実績	-								
					成果	視覚障害者に広報つくばの内容を伝える事ができた。				上半期成果	-								
					課題	-				課題	-								
ISO 14001	H29 環境関連性	-				事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-					
	H30 環境関連性	-				評価	有効性	【終了】中:適切な成果が得られている				評価	有効性	-					
							効率性	【終了】中:適切な費用対効果が得られている					効率性	-					
							総合評価	—:事業の終了					総合評価	-					
													内訳	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初	
														事業費(A)	1,708千円	1,708千円	0千円	0千円	
														国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
														県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
														地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
														その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
														一般財源	1,708千円	1,708千円	0千円	0千円	
														人件費(B)	733千円	711千円	0千円		
													内訳	正職員	従事割合	0.10人	0.10人	0.00人	
															時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
														臨時職員等	無	無	無		
														事業コスト(A+B)	2,441千円	2,419千円	0千円		
													H31年度当初積算根拠	-					
													H31年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度:H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	41,762千円	46,047千円	49,069千円	0千円
	総人件費	22,874千円	22,792千円	22,013千円	
	総事業コスト	64,636千円	68,839千円	71,082千円	

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事務事業名	04	市勢ガイドマイシティつくば作成事業	指標名				指標種別		活動結果指標		指標の概要	配布部数(引き渡し数)	
			指標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度			
戦略プラン	-	-	-	-	30,000部	20,000部	30,000部	20,000部	30,000部	20,000部	30,000部		
	-	-	-	-	30,000部	20,000部	30,000部	14,000部	-				
総合戦略	-	-	-	-	H29年度				H30年度				
	-	-	-	-	改善目標	-	改善目標	-	その他の指標				
	-	-	-	-									
市長公約	-				事業計画	H29年度は増刷の年度(2年度に一度改訂, 翌年度は改訂)なので, 増刷後は, 市民窓口課・各窓口センター・各地域交流センターに配置し, 主に転入者やつくばの概要・地図を必要とする方に配布する。また, 電話等で依頼のあった, つくば市に来訪・移住を考えている方に郵送する。	事業計画	H30年度は改訂の年度(2年度に一度改訂, 翌年度は増刷)なので, 掲載情報を見直し, 最新の情報にして印刷する。改訂版は市民窓口課・各窓口センター・各地域交流センターに配置し, 主に転入者やつくばの概要・地図を必要とする方に配布する。また, つくば市に来訪・移住を考えている方から電話等で依頼があれば郵送する。	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
個別計画	-								事業費(A)	1,123千円	560千円	1,377千円	0千円
根拠法令等	-				活動実績	29年度版の掲載情報を見直し, 素材の誤りなどを修正した上で増刷した。14,000部印刷し, 必要に応じて, 市民課窓口・各窓口センター・各地域交流センターに引き渡した。	上半期活動実績	-	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	事業分類	A 任意的事業	執行体制	一部委託					県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
									地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
									その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
									一般財源	1,123千円	560千円	1,377千円	0千円
事業の目的				事業の概要	マイシティの発行・配布(主に転入者へ転入窓口で配布, その他, 電話等でつくば市に来訪する, 移住を考えている方に郵送)	-	-	人件費(B)	3,075千円	1,544千円	2,995千円		
事業の概要	正職員	従事割合	0.40人					0.20人	0.40人				
	時間外勤務	54.00時間	48.00時間					60.00時間					
ISO 14001	H29 環境関連性	-	-	-	成果	H29年度版を14,000部増刷し, 主に転入者やつくばの概要・地図を必要とする方々に配布することができた。	上半期成果	-	臨時職員等	無	無	無	
	H30 環境関連性	-	-	-					事業コスト(A+B)	4,198千円	2,104千円	4,372千円	
					課題	-	-	-	H31年度当初積算根拠				
					事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	
					有効性	中:適切な成果が得られている			有効性	-			
					効率性	中:適切な費用対効果が得られている			効率性	-			
					総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			
									H31年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度: H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	41,762千円	46,047千円	49,069千円	0千円
	総人件費	22,874千円	22,792千円	22,013千円	
	総事業コスト	64,636千円	68,839千円	71,082千円	

事務事業名		05 つくば大使事業		指標名	-				指標種別	-				指標の概要		-											
戦略プラン		-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-		-		-											
総合戦略		-		実績	-	-	-	-	-	-	-	-		-		-											
市長公約		-		H29年度				H30年度				その他の指標		-													
個別計画		-		改善目標	-				改善目標	-				事業実施コスト		H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初								
根拠法令等		-		事業計画	8月をもって事業終了の予定				事業計画	-				事業費(A)		57千円	88千円	0千円	0千円								
事業分類		A 任意的事業		活動実績	つくば大使をつくば市に縁のある9人の著名人に委嘱。広報紙の提供: 4回(5~8月号) 名刺の作成なし(大使から追加の要望があった際に適宜対応) つくば大使制度休止に伴い、休止をお知らせする通知文と、感謝状、市内の物産品"つくばコレクション"詰め合わせ、の3点を送付した。				上半期活動実績	-				国庫支出金		0千円	0千円	0千円	0千円								
執行体制		職員のみ			成果	事業終了計画どおり、8月に事業を終了した。				上半期成果	-				県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円							
事業の目的		(1)つくば市の知的環境, 自然環境, 都市環境等の魅力(つくばスタイル)を国内外に紹介するため (2)つくば市に有益な情報の提供, 提言及び助言を大使の方から受けるため		課題		-					課題	-				地方債		0千円	0千円	0千円	0千円						
事業の概要		広報紙, 市政資料, パンフレット, 特産品等を送り, 市の情報提供を行う。また「つくば大使」の名刺を作成し, 大使に使用していただく。			-				-				その他特財		0千円	0千円	0千円	0千円	0千円								
ISO 14001		H29環境関連性	-	事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	人件費(B)		733千円	711千円	0千円	人件費(B)		733千円	711千円	0千円						
		H30環境関連性	-	評価	有効性	【終了】低: 成果が低下(低水準を維持)している	評価	有効性	-	評価	有効性	-	正職員		従事割合	0.10人	0.10人	0.00人	正職員		従事割合	0.10人	0.10人	0.00人			
					効率性	【終了】低: 費用対効果が低下(低水準を維持)している		効率性	-		効率性	-	時間外勤務		0.00時間	0.00時間	0.00時間	時間外勤務		0.00時間	0.00時間	0.00時間					
					総合評価	—: 事業の終了		総合評価	-		総合評価	-	臨時職員等		無	無	無	臨時職員等		無	無	無					
												事業コスト(A+B)		790千円	799千円	0千円	事業コスト(A+B)		790千円	799千円	0千円						
												H31年度当初積算根拠		-				H31年度当初積算根拠		-							
												H31年度の方向性		-	理由	-				H31年度の方向性		-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	41,762千円	46,047千円	49,069千円	0千円
	総人件費	22,874千円	22,792千円	22,013千円	
	総事業コスト	64,636千円	68,839千円	71,082千円	

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事務事業名	06	広報紙への有料広告掲載事業	指標名	広告収入額				指標種別	活動結果指標		指標の概要	広報つくば有料広告による収入額							
戦略プラン	-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度									
	-		実績	1,650,000円	1,650,000円	-	-	-	-	-									
総合戦略	-		改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-						
-		改善目標		-				-											
市長公約	-		事業計画	有料広告募集をH29年12月までの分について実施する。 12月をもって事業終了の予定。 広告掲載対象広報紙発行=9回 広告掲載ページ数=各号3ページ(6枠)				事業計画	-				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初		
個別計画	-												活動実績	有料広告掲載事業は、広報紙紙面の有効活用のため、平成29年12月1日号で募集を終了した。 ・広告掲載対象広報紙発行=8回 広告掲載ページ数=3ページ(各号6枠) ・H29年度は5月～12月の24枠全てに申し込みがあり、広告を掲載した。				上半期活動実績	-
根拠法令等	つくば市広報つくば広告掲載取扱いに関する要項		成果	情報量の増加に対応するため、紙面確保が必要となったため、事業を廃止した。				上半期成果	-										
事業分類	D 内部管理事業												課題	広告掲載により紙面に空きがなく、研究機関関連の記事などが掲載できない状態があった。				課題	-
執行体制	職員のみ		事業の概要	月に1回発行する広報紙の下段に広告を掲載するスペースを設け、3か月に一度、受け付ける。市内に事業所等があるか、市税の滞納がないか、内容が広告掲載要項に合致しているか、を確認し許可をする。広告料納入確認後、広告データを受領し、校正を実施し発行する。				-	-										
事業の目的	つくば市内の民間企業等の広告を広報紙に掲載することにより、新たな財源の確保及び市内事業所の広報活動に寄与するため。												事業の進捗状況	達成				-	-
ISO 14001	H29 環境関連性	-		評価	有効性 【終了】低：成果が低下(低水準を維持)している				-	-									
	H30 環境関連性	-												有効性				-	
			評価	達成				-	-				正職員	従事割合	0.30人	0.20人	0.00人		
				効率性 【終了】低：費用対効果が低下(低水準を維持)している					-				時間外勤務	39.00時間	48.00時間	0.00時間			
			総合評価				—：事業の終了				-				臨時職員等	無	無	無	
											-				事業コスト(A+B)	2,302千円	1,544千円	0千円	
											-				H31年度当初積算根拠				
											-				理由				
											-				H31年度の方向性				

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	41,762千円	46,047千円	49,069千円	0千円
	総人件費	22,874千円	22,792千円	22,013千円	
	総事業コスト	64,636千円	68,839千円	71,082千円	

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事務事業名	07 市民べんり帳作成事業				指標名	発行部数				指標種別	成果指標		指標の概要	市民べんり帳の発行部数(印刷部数)				
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
戦略プラン	-				実績	113,000部	115,000部	120,000部	118,000部	-			その他の指標	-				
総合戦略	-				H29年度				H30年度									
改善目標	-				改善目標	-				改善目標	-		事業実施コスト					
市長公約	-				事業計画	発行部数120,000部を予定。H28年度中にプロポーザルにて決定した民間の情報誌作成業者と協働事業として取り組み公費負担無しで発行予定。住民の異動が一段落した平成29年4月下旬に発行し、各窓口センター、各地域交流センター等に配置し、併せてポスティングにより全世帯に配布を行う。				住民の異動が一段落した平成30年4月下旬に発行し、各窓口センター、各地域交流センター等に配置し、併せてポスティングにより全世帯に配布を行う。発行部数118,000部を予定。H30年度中にプロポーザルにて情報誌作成業者を決定し、協働事業として公費負担無しでH31・32年度版を発行予定。								H28年度決算
個別計画	-					活動実績	発行部数118,000部。民間の情報誌作成業者と協働事業として取り組み公費負担無しで発行した。住民の異動が一段落する平成30年4月下旬に発行し、各窓口センター、各地域交流センター等に配置し、併せてポスティングにより全世帯に配布を行う。				上半期活動実績				事業費(A)	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	-				成果		市政情報に加え、市民生活に必要な様々な生活情報や地域情報等を掲載し、より利便性の高いべんり帳を作成することができた。また、ポスティングによる市内全世帯への配布に加え、電子書籍版も作成し、広く提供することができた。(5月予定)				上半期成果				国庫支出金	0千円	0千円	0千円
事業分類	A 任意的事业					課題	-				-				県支出金	0千円	0千円	0千円
執行体制	一部委託				事業の概要		市民べんり帳を発行する(年1回発行、A4版約170ページ)。H26.10.31に(株)サイネックスとH27・28年度版べんり帳作成の協定を締結。さらに、H28.10.1からH31.5.31まで、同社と「市民べんり帳の協働発行に関する協定書」を締結している。				-				地方債	0千円	0千円	0千円
事業の目的	市民やつくば市に訪れる方に行政情報や生活情報などをお知らせし、市民生活の利便性の向上に役立てるため。					事業の進捗状況	達成				-				その他特財	0千円	0千円	0千円
ISO 14001	H29環境関連性	-			評価		有効性				中:適切な成果が得られている				一般財源	0千円	0千円	0千円
	H30環境関連性	-				効率性				高:費用対効果が向上(高水準を維持)している				人件費(B)	3,075千円	2,318千円	3,045千円	
		-			総合評価				A:費用対効果を維持して継続実施				正職員	従事割合	0.40人	0.30人	0.40人	
		-											時間外勤務	54.00時間	73.00時間	80.00時間		
		-											臨時職員等	無	無	無		
		-											事業コスト(A+B)	3,075千円	2,318千円	3,045千円		
		-											H31年度当初積算根拠	-				
		-											H31年度の方向性	-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	41,762千円	46,047千円	49,069千円	0千円
	総人件費	22,874千円	22,792千円	22,013千円	
	総事業コスト	64,636千円	68,839千円	71,082千円	

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

事務事業名	08 記者クラブとの連絡調整(定例記者会見含む)				指標名	プレスリリース数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	プレスリリース数(H28年度からは不適正事案等は除く)													
	戦略プラン	-				目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度																
		-				実績	250件	250件	260件	270件	280件	280件	280件																
総合戦略	-				改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-														
	-					-				-																			
	-					-				-																			
市長公約	-				事業計画	定例記者会見, 臨時記者会見, 記者発表の実施, つくば市の各部署から市政情報のプレスリリースの実施。記者会との意見交換会の開催。				事業計画 定例記者会見, 臨時記者会見, 記者発表を実施し, また, つくば市の各部署から市政情報のプレスリリースを実施する。リリースはホームページにも掲載する。記者会との意見交換会の開催。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初											
個別計画	-													事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円											
根拠法令等	-													活動実績	定例記者会見(12回), 臨時記者会見(3回), 記者発表, つくば市の各部署から市政情報のプレスリリース(市のPR等:256回、不適正事案等:18回)、意見交換会(2回)を行った。また, プレスリリースの資料をホームページに掲載し, 市民へ情報を提供した。				上半期活動実績				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
	-				事業分類	B 任意的事業(小規模)				内訳	県支出金	0千円	0千円										0千円	0千円					
	-										執行体制	職員のみ											地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
	-																						その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円		
	事業の目的	つくば市記者会取材の場等を確保し, 円滑な広報活動となるよう配慮する。市からの情報提供手段の一つとしてマスコミを活用でき, 迅速な情報伝達媒体として市民への説明責任の一助とするため。				成果	取材の機会均等を確保するとともに, マスメディアによる情報伝達機能を有効活用できた。				上半期成果												一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の概要	定例記者会見, 臨時記者会見, 記者発表の実施, つくば市の各部署から市政情報のプレスリリースや, 広報担当者と記者会との意見交換会を実施する。				課題										-				-				人件費(B)	733千円	711千円	711千円			
	-																						ISO 14001	H29環境関連性				正職員	従事割合
-				事業の進捗状況				達成	改善目標の進捗状況		-		時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間													
-				H30環境関連性				有効性	中:適切な成果が得られている		-		臨時職員等	有	有	有													
-				評価				効率性	中:適切な費用対効果が得られている		-		事業コスト(A+B)	733千円	711千円	711千円													
-				総合評価				B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				-				H31年度当初積算根拠	-												
-				H31年度当初積算根拠				-				-																	
-				理由				-				-				H31年度の方向性	-												
-				理由				-				-																	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	41,762千円	46,047千円	49,069千円	0千円
	総人件費	22,874千円	22,792千円	22,013千円	
	総事業コスト	64,636千円	68,839千円	71,082千円	

事務事業名	09 ホームページ運用・管理				指標名	ホームページアクセス数				指標種別	成果指標	指標の概要				
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度		H32年度			
戦略プラン	-				12,500,000件	13,000,000件	-	-	-	-	-	-	つくば市ホームページにおける全ページへのアクセス数(PV)の年間合計数 ※H26.2月の公開サーバ冗長化により、以後の数値が高く集計されてしまっているため、それ以前との比較はできない			
	-				実績	22,176,551件	24,346,316件	26,154,270件	26,831,286件	-						
総合戦略	-				H29年度				H30年度				その他の指標			
	-				改善目標	現在使用しているCMS(DBPS)の職員向け説明会を実施し、職員のスキルアップを図るとともに、ホームページリニューアルに向け、より情報を探しやすいページの構築を目指す。				改善目標	新しいCMS(TsuNaGo)の職員向け説明会を実施し、職員のスキルアップを図る。					
市長公約	-				事業計画	H29年7月4日・5日に現行CMSの職員向け説明会を実施。新規CMS決定後は、構築作業を行うとともに、職員向け説明会をH29年12月25日・26日に実施する。				事業計画	H30年7月4日・5日に新CMSの職員向け説明会を行う。また、トップページデザインなどの改善措置を実施する。					
個別計画	-					活動実績	平成30年2月1日にCMSの更改を実施し、新CMS「TsuNaGo」を導入した。それに伴い、つくば市公式ウェブサイト全体の構成も見直した。リニューアルに当たり、新CMSの職員向け説明会を平成29年12月25日・26日に実施し、合計200人が参加した。通常業務としては、2次承認(毎日)、トップページ管理(毎日)、職員向け説明会(作成者向け:2回、1次承認者向け:2回、計78人参加)を実施した。※CMSとは、コンテンツ・マネジメント・システムの略で、専門的な知識がなくても簡単にWebサイトを更新・管理することができるシステム。				上半期活動実績	-				
根拠法令等	-				成果		更改に当たっては、現在使用しているCMSの後継ソフトを採用したことで円滑な移行を実現できた。ホームページを活用し、速やかな情報発信を行いつつ、分類の見直しや関連ページの相互リンクなどを行い、利用者の情報へのアクセス向上を実現できた。					上半期成果	-			
事業分類	A 任意的事业					課題	リニューアルしてからまだ期間が短く、職員が操作に不慣れな状況である。				課題		-			
執行体制	一部委託				事業の進捗状況		達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況		-	改善目標の進捗状況	-	H31年度当初積算根拠	-
事業の目的	つくば市ホームページで正確かつ迅速な情報発信を行うため。また、ホームページを常に見やすい状態に保つため。					評価	有効性	中:適切な成果が得られている			評価	有効性	-			H31年度の方向性
事業の概要	トップページ管理, 2次承認実施, 研修, 電話等による作成アドバイスを随時行う。				効率性		中:適切な費用対効果が得られている		効率性	-		H31年度の方向性	-	理由	-	
ISO 14001	H29 環境関連性	-			総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-					
	H30 環境関連性	-														

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報広聴課	政策情報発信係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	04	11	広報広聴活動に要する経費

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	41,762千円	46,047千円	49,069千円	0千円
	総人件費	22,874千円	22,792千円	22,013千円	
	総事業コスト	64,636千円	68,839千円	71,082千円	

事務事業名	10	広報つくばの編集・発行事業	指標名	年間配布部数				指標種別	活動結果指標	指標の概要	広報紙年間配布部数
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度		
戦略プラン	-	-	-	1,180,000部	1,180,000部	1,180,000部	1,180,000部	1,180,000部	1,180,000部	1,180,000部	
	-	-	-	実績	1,248,645部	1,257,893部	1,182,768部	1,199,262部	-		
総合戦略	H29年度				H30年度				その他の指標	事務事業統合前の「03録音・点字広報委託事業」での指標は「1年間の点字版送付回数及び朗読版送付回数」で、これの平成29年度実績は168件となっている。	
	改善目標	-			改善目標	紙面の充実化と効率化を図るとともに、適正な頁数の構成とする。また、世帯数の増減を的確に把握し、配布部数に即した発行部数に努める。 市内全世帯への配布を目指し、配布漏れ世帯の縮減に努める。					
市長公約	-			事業計画				事業計画	30年度中に、広報つくば(通常号)を12回(5月～4月号)と、必要に応じて臨時号を発行する。また、TX沿線を中心とした新居住者等の動向等を注視し、柔軟に印刷・配布数を調整しながら、配布委託業者と連携し配布率の向上を図る。 また、点字版及び朗読版(テープ及びCD)を作成し、利用者に発送する。		
個別計画	-				活動実績	平成29年度の01広報つくばの編集・発行事業及び03録音・点字広報委託事業を参照			上半期活動実績	-	
根拠法令等	-			成果				上半期成果		-	
事業分類	A	任意的事業			課題				課題	-	
執行体制		一部委託		事業の概要				事業の概要			
事業の目的	市政各事業の目的、必要性、効果などを周知し理解を深め、市政への協力、協働意識を醸成するとともに、市民生活に欠かせない市政情報を提供するため。										
事業の概要	「広報つくば」を発行する(毎月1回1日発行、タブロイド版12～20ページ)。 「広報つくば」の点字版及び朗読版(テープ及びCD)を作成し、利用者に発送する。										
ISO 14001	H29 環境関連性	-			事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-			
	H30 環境関連性	○	地球温暖化の防止		評価	有効性	-	有効性	-		
			古紙パルプ使用割合が高い再生紙を使用することで、新たな森林伐採が減り、地球温暖化防止に貢献する。			効率性	-	効率性	-		
						総合評価	-	総合評価	-		
H31年度当初積算根拠											
H31年度の方向性		-	理由	-							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	2,462千円	6,871千円	10,909千円	0千円
	総人件費	7,756千円	14,623千円	14,593千円	
	総事業コスト	10,218千円	21,494千円	25,502千円	

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	移住・定住促進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	01	13	15	移住・定住促進に要する経費

事務事業名	01	移住・定住促進事業			指標名	東京圏からの転入者数				指標種別	成果指標	指標の概要	東京圏(東京都, 神奈川県, 千葉県, 埼玉県)からの年間転入者数。 目標値は、まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標値。						
戦略プラン	IV	12	2	シティプロモーションの推進	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度					
	-	-	-	-	実績	3,843人	4,194人	4,221人	4,469人	-									
総合戦略	III	2	2	移住・定住の促進	改善目標	H29年度				H30年度									
	III	2	3	シティプロモーションの推進		アンケートを実施し、調査結果を参考に効果的な情報発信やイベントを行う。	改善目標	関係人口の創出に向けた効果的な情報発信、定住人口の増加につながるイベント(ツアー)内容のリメイクを検討していく。											
市長公約	-				事業計画	-								その他の指標	-				
個別計画	-					事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 東京圏等で定住促進に関するアンケートの実施 移住フェア3回開催 動画や冊子等情報発信ツールの整備 								事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
根拠法令等	-				活動実績	-								事業費(A)	2,462千円	6,871千円	10,909千円	0千円	
事業分類	A 任意的事業					成果	<ul style="list-style-type: none"> 都内で移住フェアを開催しアンケートを実施した。6/9、6/10移住フェア開催、アンケート回答298人 移住体験ツアー(2回)を実施した。10/7移住体験(農業体験)ツアー参加者14名 10/15移住体験(サイクリング体験)ツアー参加者18名 移住定住促進パンフレットを制作配布：都内の移住促進施設や都内の銀行、TX各駅、庁内各部署が開催する東京圏の若い世代向けの就職相談会などで配布(なぜつくば6,000部、なにするつくば6,000部、TSUKUBA LIFEパンフレット1,000部、TSUKUBA LIFEカード12,000枚、つくばスタイル特集号3,000部など) 								国庫支出金	1,177千円	3,355千円	5,429千円	0千円
執行体制	一部委託				課題		-								県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的	東京圏に在住、在勤している若者世代をターゲットとして、生活関連情報等をオールつくばで提供し、移住定住促進を図る。					課題	-								地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 移住イベントを開催する。 イベント告知を行う。 情報発信のツールを整備する。 				事業の進捗状況		達成				改善目標の進捗状況	-				その他特財	0千円	0千円	0千円
ISO 14001	H29 環境関連性	○ 地球温暖化の防止				達成	-					事業の進捗状況	-				一般財源	1,285千円	3,516千円
	H30 環境関連性	○ 地球温暖化の防止			達成	-				事業の進捗状況	-				人件費(B)	7,756千円	14,623千円	14,593千円	
受付・許諾に係る業務手順の見直しを行うことで、簡素化が図られ、残業時間やエネルギー使用の削減に貢献する。					評価	有効性	中：適切な成果が得られている				評価	有効性	-				H31年度当初積算根拠	H31年度当初積算根拠	
受付・許諾に係る業務手順の見直しを行うことで、簡素化が図られ、残業時間やエネルギー使用の削減に貢献する。					評価	効率性	中：適切な費用対効果が得られている					効率性	-						
受付・許諾に係る業務手順の見直しを行うことで、簡素化が図られ、残業時間やエネルギー使用の削減に貢献する。					総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-				事業コスト(A+B)	10,218千円	21,494千円	25,502千円	
													正職員	従事割合	1.00人	2.00人	2.00人		
													時間外勤務	162.00時間	162.00時間	150.00時間			
													臨時職員等	有	有	無			
													理由	-					

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	0千円	0千円	5,751千円	0千円
	総人件費	0千円	0千円	7,234千円	
	総事業コスト	0千円	0千円	12,985千円	

部等名	課等名	係等名
市長公室	広報戦略課	移住・定住促進係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	11	11	定住促進に要する経費

事務事業名	01	定住促進PR業務			指標名	つくばエクスプレス沿線開発地区人口				指標種別	成果指標	指標の概要	つくば市のTX沿線開発地区人口																																							
戦略プラン	IV	12	2	シティ・プロモーションの推進	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度							H32年度																																		
	-	-	-	-	実績	18,430人	21,200人	24,100人	27,000人	30,140人	33,300人							36,590人																																		
総合戦略	III	2	2	移住・定住の推進	改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	-																																					
	III	2	3	シティプロモーションの推進		-				「くらすむ」や交通広告については、これまでのPR方法を見直し、より効果的な予算の活用方法を検討していく。																																										
市長公約	-				事業計画	-	-	-	-	-	-	-	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初																																			
個別計画	-												活動実績	平成29年度は沿線開発整備室において事業を実施	-	-	-	-	-	-	事業費(A)	0千円	0千円	5,751千円	0千円																											
根拠法令等	-																				成果	-	-	-	-	-	-	-	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円																			
	事業分類	A 任意的事業																											課題	-	-	-	-	-	-	-	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円											
		執行体制	一部委託				事業の進捗状況	-	-	-	-	-																									-	-	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円									
			事業の目的	「大都市地域における宅地開発及び鉄道整備の一体的推進に関する特別措置法」に基づき進められている土地区画整理事業地区内への定住を促進するため。																																			事業の進捗状況	-	-	-	-	-	-	-	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
				事業の概要	・定住促進PR誌を制作し、首都圏広域に配布する。 ・定住促進交通広告を制作し、首都圏の鉄道利用者に、つくば市の魅力をPRする。 ・つくばフェスティバル等のイベントでPR活動を行う。																																										事業の進捗状況	-	-	-	-	-
ISO 14001	H29環境関連性	-			評価	有効性	中：適切な成果が得られている				評価	有効性	-																																							
	H30環境関連性	-					総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施					総合評価	-																																						
														人件費(B)	0千円	0千円	7,234千円																																			
													正職員	従事割合	0.00人	0.00人	1.00人																																			
													時間外勤務	0.00時間	0.00時間	50.00時間																																				
													臨時職員等	-	-	無																																				
													事業コスト(A+B)	0千円	0千円	12,985千円																																				
													H31年度当初積算根拠	-																																						
													H31年度の方向性	-	理由	-																																				